大豊町あったかふれあいセンター

〜地域福祉政策課ホームページ掲載情報〜 【令和6年10月1日現在】

			1					
センターの名称			大豊町あったかふれあいセンター					
実施場所		拠点	大豊町黒石345-7 (大豊町総合ふれあいセンター内)					
		サテライト	23箇所 各地区集会所・公民館					
拠点 実施日時		月曜日から金曜日(午前10時から午後3時まで) 祝日休み						
			月曜日から金曜日 月18箇所程度 ※地域によって時間は異なる					
対象者			大豊町在住の方					
実施内容 (週や日のスケジュール等を記載)			日スケジュール 拠点: 迎え(途中病院受診、買い物等)10:00到着・お茶・血圧測定・脳トレ・ □腔体操・昼食・休憩・筋カアップ体操 ゲーム・歌・工作等、その日の 希望を聞き行う。 15:00から送り。 サテライト: 地区の希望により開催日、時間、内容が変わる。 10:00~14:00・10:00~12:00・13:00~15:00 認知症予防・□腔体操・筋カアップ体操・ゲーム等他。					
実施機能の具体的内容	集い		0	拠点: (あったかデイ: 月18回程度、ふれあいデイ: 月2回) サテライト: (月18箇所程度) ※10月1日現在(23箇所)				
		預かる						
	働<							
		送る		週5日程度:あったかデイ、サテライトの送迎。野外活動への送迎。				
		交わる	0	年数回:町内中学生及び町内保育所との交流。				
		学ぶ		年数回:警察職員による交通安全、詐欺予防の話等。 保健師による健康、認知症予防の話等。				
	訪問		0	随時:高齢者や障がい者の見守りや、相談活動等のために訪問する。				
	相談		0					
	つなぎ		0	随時:地域の方や利用者の方から受けたニーズや課題をその都度、関連機関 (町地域福祉課・ケアマネ・専門機関等)につなぐ。				
	生活支援		0	随時:集いへの送迎に伴う病院受診や買い物、行政機関での手続き、 金融機関の利用等が行えるよう支援する。				
	移動手段の確保		0	随時:集いを自粛した時の生活支援、野外活動時の生活支援等。				
	配食		_					
	泊まり		_					
	介護予防		0	集い時:保健師等と連携を図り、介護予防体操を実施する。				
	認知症カフェ		0	集い時:認知症地域推進員と連携し、認知症に関する話や予防トレーニング等を実施する。				
	子ども食堂		—	. this to the state of the stat				
利用料金•利用条件等			利用料: 拠点・あったかデイ (1回1,000円)・ふれあいデイ (1回500円) サテライト:実費 利用条件: 特になし					
PR			・広大な面積の中山間地域に集落が点在し、過疎化が進み超高齢化を迎え、交通の便が非常に悪く移動手段が厳しいことから、あったかられあいデイでは、送迎時に病院受診、買い物、金融機関や行政機関での手続き等の利用が行えるよう積極的に生活支援を行っています。 ・集いの場は、近隣の家が遠く普段会うことの無い方との交流で近況を伝えあったりして楽しい会話の場となっています。 ・障がいのある方の集いの場として、ふれあいデイ(三障がい者)・サテライト:ちょこっと(精神障がい者)を開催しており、参加しやすい環境づくりに取り組んでいます。					
連絡先				社会福祉法人 大豊町社会福祉協議会				
			全所 電話	1 1				
				otyatkfc@osfk,sakura.ne.jp				
写真								
			1					

	担当課室	地域福祉課			
上記について、 市町村間い合わせ先	電話	0887-72-0450	FAX	0887-72-0474	
	E-mail	fukusi@town,otoyo,lg,jp			